

SC販売統計調査報告 2011年3月

3月既存SC前年比 : -12.2 %

このたびの東日本大震災により被害を受けられた皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、被災地域の日も早い復興をお祈り申し上げます。

※3月のSC総売上高(推計)は、東日本大震災の影響により、休業や営業時間の短縮など販売状況を正確に把握できないことから、発表を控えさせていただきます。

■概況

2011年3月の既存SCの前年同月比売上高は-12.2%で前月に比べ12.7ポイント後退した。

2011年第1四半期には持ち直し感がみられたSC商況は、3月11日に発生した東日本大震災で一転した。余震や原発問題といった社会不安や自粛による消費マインドの冷え込みに加え、東京電力管内に立地するSCは、計画停電や節電対応で、営業時間の短縮、休業といった事態が続き、大幅に売上を落とした。高額品や飲食店の夜利用客の減少、特に駅ビルやファッションビルでは、大震災以降売上が半減したとの報告が見られ、テナントは全体で-14.8%と厳しい結果になった。一方、生活必需品を買い求める消費マインドの高まりから、総合スーパーやスーパーマーケットなど生活用品を扱うキーテナントは-6.4%と前年クリアには至らないものの、マイナス幅は小幅であった。下旬からは、営業時間が正常に戻るにつれ回復の兆しが見られる。

立地別で見ると、郊外地域は全体で-7.2%、特にキーテナントは-3.5%であった。一方、中心地域は全体で-17.1%、周辺地域は-14.4%で、特にテナントは中心地域の全体で-17.7%と大きく後退した。これは衣料品の落ち込みが大きいことがあげられる。

地域別では、被災地となった東北が-30.8%で最もマイナス幅が大きく、次いで関東が-21.9%と落ち込んだ。これは被災や東京電力管内の計画停電による営業時間の短縮や休業が主な要因である。一方唯一プラスであったのは、中国地方の1.1%、特に郊外では5.9%と健闘している。西日本においては、震災による大きな影響はないとの報告もあった。

政令指定都市別で見ると、東京区部は全体が-26.5%、テナントは-28.3%と大きく後退し、次いで横浜市が全体で-17.6%で、東北及び関東地方では2桁減と落ち込みが目立つ。西日本の政令指定都市はマイナス幅は1桁であり、震災の影響は少ないと思われる。

※本調査は、2009年12月末現在の全SC3,013SCの中から立地別・SC規模別に1,000SCをサンプル抽出し、調査したものをまとめた。

※集計SC 531SC 回収率 53.1%

※「立地別・地域別 総売上高」「立地別SC・キーテナント・テナント効率」につきましても、東日本大震災の影響により、販売状況を正確に把握できないことから、発表を控えさせていただきます。

表-1 立地別・構成別 売上高伸長率

立地	SC数	総合	テナント	キーテナント	
総合	531	-12.2	-14.8	-6.4	
中心地域	大都市	70	-16.4	-16.6	-2.4
	中都市	78	-18.9	-20.0	-16.2
	小都市	29	-12.3	-16.5	-6.5
	小計	177	-17.1	-17.7	-13.3
周辺地域	128	-14.4	-16.6	-9.4	
郊外地域	226	-7.2	-10.1	-3.5	

(注) ■ 都市規模

大都市 : 政令指定都市(札幌・仙台・千葉・東京区部・川崎・横浜
・名古屋・京都・大阪・神戸・広島・福岡・北九州の各市)

中都市 : 上記都市を除く人口15万人以上の都市

小都市 : 人口15万人未満の都市

■ 立地 (市・町・村の行政区画単位で区分)

中心(商業)地域 : 当該市・町・村の商業機能が集積した中心市街地

周辺(商業)地域 : 中心地域に隣接した商業・行政・ビジネス等の都市機能が適度に存在する地域

郊外地域 : 都市郊外で住宅地・農地等が展開されている地域

表-2 立地別・地域別 売上高伸長率

立地(SC数) \ 地域		地域										
		総合	北海道	東北	関東	中部	北陸	近畿	中国	四国	九州・沖縄	
総合	531	-12.2	-4.2	-30.8	-21.9	-1.7	-0.7	-3.2	1.1	-1.1	-0.9	
中心地域	177	-17.1	-0.9	-40.0	-25.9	-5.4	-9.1	-7.2	-4.0	-5.9	-6.9	
周辺地域	128	-14.4	-15.8	-39.6	-20.8	-5.7	-0.8	-5.1	-0.2	-2.0	3.0	
郊外地域	226	-7.2	-0.4	-26.8	-17.8	0.5	1.7	-0.2	5.9	2.7	1.3	
(SC数)		531	15	32	183	51	43	116	31	15	45	

(注) ■ 地域

北海道 : 北海道

東北 : 青森県・岩手県・宮城県・秋田県・山形県・福島県

関東 : 茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県・山梨県

北陸 : 新潟県・富山県・石川県・福井県

中部 : 長野県・岐阜県・静岡県・愛知県・三重県

近畿 : 滋賀県・京都府・大阪府・兵庫県・奈良県・和歌山県

中国 : 鳥取県・島根県・岡山県・広島県・山口県

四国 : 徳島県・香川県・愛媛県・高知県

九州・沖縄 : 福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県・大分県・宮崎県・鹿児島県・沖縄県

表-3 都市規模別・地域別
売上高伸長率

都 市	SC数	総 合	テナント	キーテナント	
総 合	531	-12.2	-14.8	-6.4	
政 令 指 定 都 市	札 幌 市	9	-3.9	-3.9	-
	仙 台 市	2	-60.8	-70.0	-18.9
	千 葉 市	5	-15.2	-15.2	0.0
	東 京 区 部	52	-26.5	-28.3	-20.0
	横 浜 市	19	-17.6	-20.0	-3.9
	川 崎 市	4	-12.8	-15.2	-4.6
	名 古 屋 市	11	-1.5	-1.9	0.8
	京 都 市	11	-5.3	-7.0	-3.4
	大 阪 市	27	-6.1	-6.8	0.3
	神 戸 市	17	-3.4	-2.9	-4.5
	広 島 市	8	-0.9	-1.6	3.7
	北 九 州 市	2	-1.3	-2.4	3.9
	福 岡 市	10	-6.9	-8.0	0.0
	小 計	177	-14.7	-15.8	-9.7
そ の 他 の 地 域	北 海 道	6	-7.2	-15.3	0.7
	東 北	30	-28.7	-33.8	-19.2
	関 東	103	-20.5	-23.6	-13.2
	中 部	40	-1.8	-3.0	-0.2
	北 陸	43	-0.7	-4.3	4.3
	近 畿	61	-1.1	-1.6	-0.8
	中 国	23	1.8	2.4	1.1
	四 国	15	-1.1	0.5	-2.4
	九 州・沖 縄	33	1.6	3.5	-1.8
小 計	354	-10.5	-13.8	-5.3	

※「その他の地域」には、政令指定都市は含まない。

※2003年以降、さいたま市、静岡市、浜松市、新潟市、堺市、岡山市が、2010年4月は相模原市が政令指定都市となったが、さいたま市、相模原市は関東地域、静岡市・浜松市は中部地域、新潟市は北陸地域、堺市は近畿地域、岡山市は中国地域に含めた。

表-4 キーテナント業態別
売上高伸長率

キー業態	SC数	%		
総 合	531	-12.2		
核なし	252	-18.9		
1 核	Dpt	16	-19.5	
	GMS	135	-3.4	
	SM	50	-6.3	
	SS	2	-25.9	
	HC	2	-1.7	
	DS	3	4.7	
	専門店	5	-10.1	
	生協	8	-11.0	
	農協	1	-3.0	
	Dgs	-	-	
	小 計	222	-7.4	
	2 核	Dpt+GMS	4	-8.9
		Dpt+SM	2	-10.5
		Dpt+SS	-	-
Dpt+HC		-	-	
GMS+SM		2	-6.8	
GMS+SS		-	-	
GMS+HC		5	-4.8	
GMS+専門店		6	-2.1	
SM+SS		5	0.2	
SM+HC		4	1.2	
SM+DS		5	1.3	
SM+専門店		6	-8.1	
DS+専門店		-	-	
生協+HC		1	-2.3	
その他	5	-10.7		
小 計	45	-6.3		
3 核	Dpt+GMS+SS	0	0.0	
	Dpt+GMS+HC	2	-13.7	
	GMS+SS+HC	-	-	
	GMS+DS+HC	-	-	
	SM+SS+HC	-	-	
	その他	10	-6.0	
小 計	12	-7.5		
4 核	その他	-	-	
核 小 計	-	-		

表-5 立地別SC・キーテナント・テナント効率

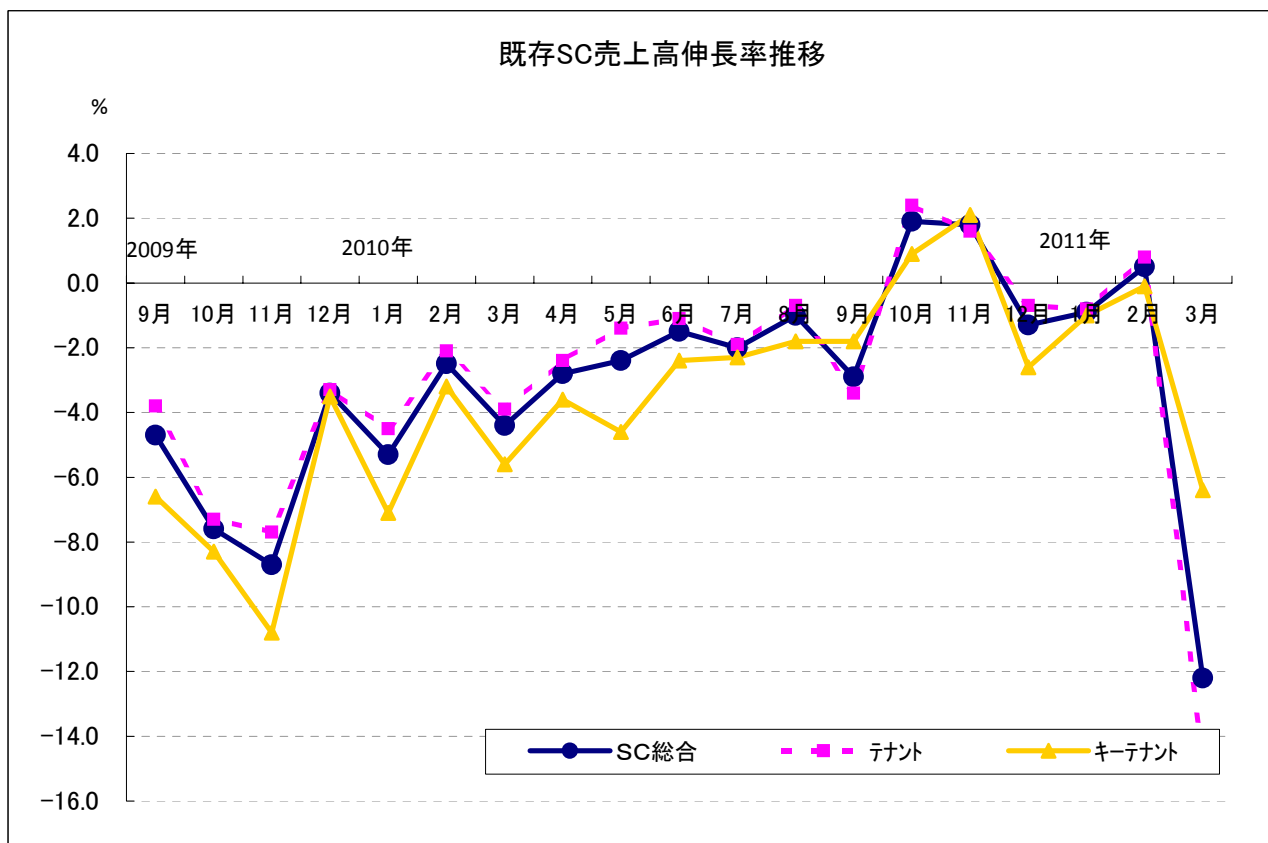
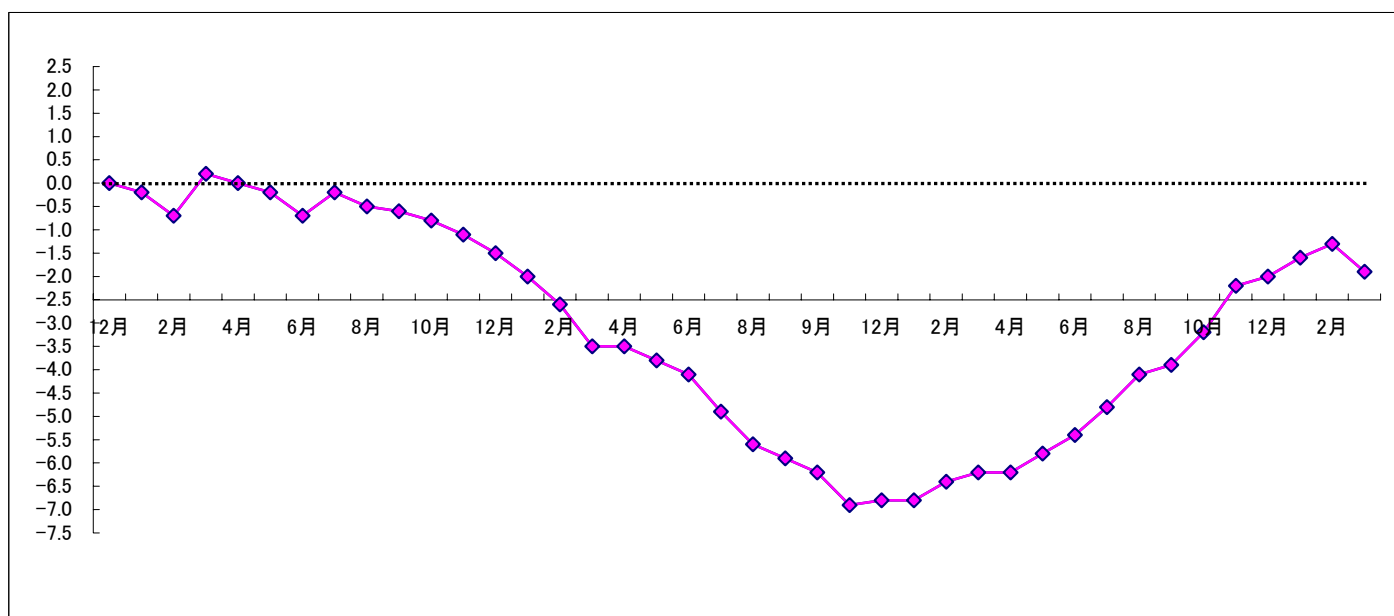


表-6 既存SC移動平均(年間)

	2011	2010	2009	2008	2007	2006
1月	-1.6	-6.8	-2.0	-0.2	0.9	0.2
2月	-1.3	-6.4	-2.6	-0.7	1.0	0.6
3月	-1.9	-6.2	-3.5	0.2	0.6	1.0
4月		-6.2	-3.5	0.0	0.5	1.1
5月		-5.8	-3.8	-0.2	0.4	1.2
6月		-5.4	-4.1	-0.7	0.5	1.2
7月		-4.8	-4.9	0.0	0.0	1.2
8月		-4.1	-5.6	-0.5	0.0	1.2
9月		-3.9	-5.9	-0.6	-0.3	1.2
10月		-3.2	-6.2	-0.8	-0.1	1.1
11月		-2.2	-6.9	-1.1	0.0	0.8
12月		-2.0	-6.8	-1.5	0.0	0.3



(注1) 移動平均(年間): 該当月を含めて過去1年間の平均値を算出したもの。季節変動による特殊要因や曜日・祭日などの影響が取り除かれ、方向感が把握しやすくなる。

* 例えば、2011年3月の移動平均は、2010年4月～2011年3月の累計売上に対する前年比です。

$$\left(\frac{2010年4月 \sim 2011年3月}{2009年4月 \sim 2010年3月} - 1 \right) \times 100 = 3月の移動平均伸率(\%)$$

表-7 SC・百貨店・チェーンストア 売上高前年対比

		SC数	S C			百貨店	チェーン ストア
			既存SC				
			SC総合	テナント	キーテナント		
年別	00年	(185)	-3.4	-3.1	-3.7	-2.2	-5.1
	01年	(255)	-2.2	-1.4	-3.3	-0.4	-5.2
	02年	(328)	-2.1	-2.1	-2.1	-2.3	-2.1
	03年	(462)	-1.6	-0.8	-2.4	-2.8	-3.2
	04年	(522)	-1.7	-0.9	-2.9	-2.8	-3.5
	05年	(550)	0.3	1.5	-1.9	-0.2	-2.6
	06年	(523)	0.3	0.9	-0.7	-0.7	-2.7
	07年	(515)	-0.0	0.3	-0.6	-0.5	-1.4
	08年	(553)	-1.5	-1.1	-2.3	-4.3	-0.7
	09年	(507)	-6.8	-6.5	-7.4	-10.1	-4.3
	10年	(513)	-2.0	-1.7	-2.8	-3.1	-2.6
2010・四半期別	(1～3月)	(551)	-4.2	-3.6	-5.5	-4.9	-4.7
2010・四半期別	(4～6月)	(526)	-2.2	-1.7	-3.4	-4.0	-3.9
2010・四半期別	(7～9月)	(531)	-2.1	-2.1	-2.0	-3.1	-0.9
2010・四半期別	(10～12月)	(535)	0.7	1.0	0.0	-0.8	-0.9
2010上半期	(1～6月)	(488)	-3.3	-2.8	-4.4	-4.4	-4.3
2010下半期	(7～12月)	(523)	-0.8	-0.7	-1.0	-1.8	-0.9
2010 月別	1月	(557)	-5.3	-4.5	-7.1	-5.7	-4.9
	2月	(541)	-2.5	-2.1	-3.2	-5.4	-2.4
	3月	(546)	-4.4	-3.9	-5.6	-3.5	-6.6
	4月	(517)	-2.8	-2.4	-3.6	-3.7	-4.9
	5月	(539)	-2.4	-1.4	-4.6	-2.1	-5.3
	6月	(540)	-1.5	-1.1	-2.4	-6.0	-1.4
	7月	(537)	-2.0	-1.9	-2.3	-1.4	-1.2
	8月	(538)	-1.0	-0.7	-1.8	-3.2	-1.1
	9月	(537)	-2.9	-3.4	-1.8	-5.2	-0.3
	10月	(533)	1.9	2.4	0.9	0.6	-0.3
	11月	(534)	1.8	1.6	2.1	-0.5	-0.5
	12月	(538)	-1.3	-0.7	-2.6	-1.5	-1.6
2011 月別	1月	(533)	-0.9	-0.8	-1.0	-1.1	-0.1
	2月	(505)	0.5	0.8	-0.1	0.7	0.6
	3月	(531)	-12.2	-14.8	-6.4		
出典		日本ショッピングセンター協会				百貨店 協会	チェーン ストア協会

調査分析

(社)日本ショッピングセンター協会 情報企画部
TEL 03-3536-8121 <http://www.jcsc.or.jp>